

# PC USB-SL リーダ・ライター

(旧製品名 : GemPC USB-SL)

接触式ICカードリーダー・ライター

---

取扱説明書



## 目次

<b>1. はじめに</b> .....	<b>3</b>
<b>2. 使用上の注意事項</b> .....	<b>4</b>
2.1. 安全上の注意.....	4
<b>3. 製品概要</b> .....	<b>6</b>
3.1. 特長.....	7
<b>4. 利用方法</b> .....	<b>8</b>
4.1. スタンドの利用について.....	8
4.2. 固定用シールの利用について.....	8
4.3. ICカードのセット.....	9
<b>5. ドライバ・インストール</b> .....	<b>10</b>
5.1. インストーラ・ファイル.....	10
5.2. エンドユーザー使用許諾契約書.....	11
5.3. インストールの実行.....	12
5.4. USBケーブルの接続.....	13
<b>6. 製品仕様</b> .....	<b>14</b>
6.1. 仕様一覧.....	14
<b>7. トラブルシューティング</b> .....	<b>15</b>
7.1. 電源に関するトラブル.....	15
7.2. PCとの接続に関するトラブル.....	15
7.3. カードの読書きに関するトラブル.....	15

# 1. はじめに

本書は、Gemalto(ジェムアルト)製 接触式ICカード用リーダ・ライタ PC USB-SL の取扱説明書になります。本製品の型番は以下の通りです。

製品名	型番	備考
PC USB-SL	HWP108841	2007年 GemPC USB-SL より製品名変更
GemPC USB-SL	同上	2006年まで旧社名Gemplus社で製造していた同一製品



※製品名としては上記の2つの表記がありますが、両者は製品名と、製品上の社名ロゴが異なるだけで、機能的な差異は一切ありません。ドライバも全く同一のものになります。






## 2. 使用上の注意事項

### 2.1. 安全上の注意








本製品を正しくお使いいただくために、ご使用前には必ず以下の説明をよくお読みください。

まず、本文中の記号について説明します。

記号	記号の意味
 <b>警告</b>	安全上の注意を守らなかった場合に、死亡したり重傷を負ったりする危険性があります。
 <b>注意</b>	安全上の注意を守らなかった場合に、軽傷を負ったりする可能性があります。

警 告	
	分解や改造をしないでください。
	機器に水等はかけないでください。発熱、発火の可能性があります。
	電子レンジや高圧容器に入れしないでください。発熱、発煙や回路部分を破裂させる原因となります。
	乳幼児の手の届かないところに保管してください。けがなどの原因になります。
	本機を物に当てたり、落としたりして強い衝撃を与えないでください。

注 意

	本製品は対防水性ではございません。水分(コーヒー、ジュース、お茶等)がかからないようにご注意ください。
	ホコリの少ない屋内環境でお使いください。
	湿気の高いところ、または直射日光のあたるところで保管しないでください。
	車中など高温な場所で保管しないでください。
	万一、異常な音がする、煙が出る時は本機の電源を切って使用を中止してください。
	電源のON、OFF(USBケーブルの抜き差し)は不必要に連続して行わないでください。
	火気などの高温のそばでの使用は避けてください。

### 3. 製品概要

PC USB-SLは、Gemaltoが開発したICカード・コントローラ「GemCore Twin Pro」を搭載した、コンパクトな接触式ICカード用のリーダライタです。



図3.1 - PC USB-SL

本製品はパソコン向けのサービス、本人認証やオンラインバンキング等のアプリケーションで利用可能で、**ISO7816**規格のT=0/T=1プロトコルの、接触ICカードに準拠しています。本体にはLEDを搭載し、動作状況を把握することができます。

### 3.1. 特長

PC USB-SLには次の特長があります。

- ・ GemCore チップセットを搭載しており、ISO7816-1/2/3/4 に準拠するICカードの読取り及び書込みが可能です。
- ・ 以下のWindowsOSまたは他のOSに対応しています。(2008年4月現在)
  - Windows Vista (32bit)
  - Windows 2000 / XP / 2003 Server (32bit)
  - Windows Vista (64bit)
  - Windows XP / 2003 Server (64bit)
  - Windows 98 / 98SE / ME
  - Windows CE 4.1 / 4.2
  - Linux RPM / SuSe / DEBIAN
  - Mac 10.3 / 10.4

※本取扱説明書は上記点線で囲まれているWindowsOSを対象としています。その他のOSでの利用については、下記サイトに各ドライバと説明(Readme)がありますので、こちらをご覧ください(内容は全て英語での説明となります)。

Gemalto サポートサイト内 PC USB-SLリーダ ドライバ・ダウンロードサイト

<http://support.gemalto.com/?id=62>

- ・ LEDランプによるカードアクセス状態表示について

本体に搭載している緑色のLEDは、待機状態(ICカードへのアクセスが行われていない状態)では点滅し、ICカードへ何らかのアクセス(読込みまたは書込み)を行っている場合は、本体に搭載している緑色のLEDが点灯状態に変化します。



図 3.2 各部の名称

## 4. 利用方法

本リーダライタの利用方法について説明します。

本製品を初めてご利用になる場合は、必ず第5項の「ドライバー・インストール」に従い、専用ドライバのインストールを先に済ませておいてください。

PCへの接続の際は、リーダライタのUSBケーブルをPCのUSBソケットへ接続します。

※PCのUSBポートへ接続の際は、なるべくPC本体のUSBポートをご利用ください。外付けのUSBハブ等を利用する場合は、USBハブの最大電流許容量にご注意ください。本リーダライタは最大100mAを必要とします。

### 4.1. スタンドの利用について

本体を机上等で利用する場合は、本体裏面にスタンドがあるので、それを持ち上げてスタンドを立てます。スタンドを立てることによって、カードの挿入口が約1cm高くなり、カードの出し入れが比較的容易になります。

スタンドはお好みによってご利用ください。特に利用しなくても問題ありません。

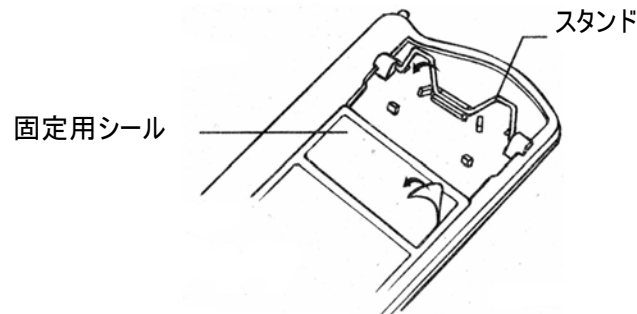


図 4.1 リーダライタ本体裏側

### 4.2. 固定用シールの利用について

本体を机上またはPCへ固定して利用する場合は、本体裏面の固定用シールを利用し、机やPC本体のカードの抜き差し可能な場所へ貼り付けてください。なお、固定用シールを利用する場合はスタンドは立てずにご利用下さい。

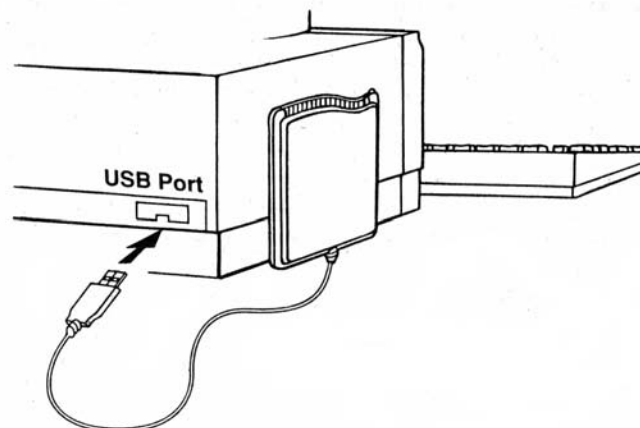


図 4.2 デスクトップ PC への固定例

### 4.3. ICカードのセット

リーダライタへICカードをセットする方法を説明します。

図 4.3 の写真の様に、リーダ本体を上から見た場合、ICカード挿入口に対して、ICカード上の接点（約1cm 四方の金属の接点）を上にし、かつ接点をリーダ側に向けた状態でICカードを挿入します。その時、ICカード自体がリーダライタの奥に突き当たるまで（図 4.4 の状態）差し込みます。

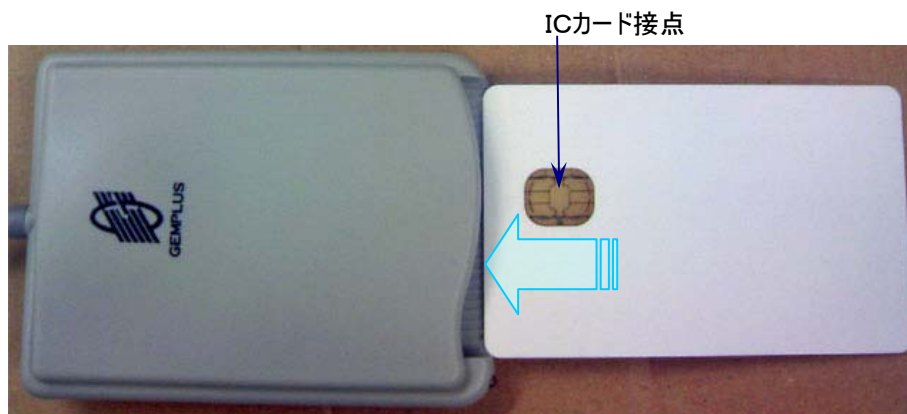


図 4.3 ICカード挿入方向



図 4.4 ICカード挿入状態

ICカードへのアクセス（読み込みまたは書き込み）が行われると、LEDが点灯状態となります。



図 4.5 ICカードアクセス時 LED 点灯

## 5. ドライバ・インストール

ドライバのインストール方法を、WindowsXP の例に基づいて説明します。インストールの際は事前に以下の項目をご確認いただき、正しくインストールを行ってください。

- (1) PC へログインの際は、必ず管理者権限でログインしてください。
- (2) 本ドライバのインストールが完了するまでは、本体の USB ケーブルはPCへ接続しないでください。

※ WindowsOS の違いにより、インストール画面や手順が若干異なります。

### 5.1. インストーラ・ファイル

以下のファイル名が32ビット用のインストーラになります。

32ビット用インストーラ : **GemCCID32.msi**

GemCCID32.msiを実行します。

インストーラの実行によって以下の画面が表示されますので、[次へ]のボタンをクリックします。



図 5.1 セットアップ初期画面

## 5.2. エンドユーザー使用許諾契約書

「エンドユーザ使用許諾書」の画面が表示されるので、内容を良くお読みいただき、ご同意いただける場合は、「ライセンス契約に同意します」のチェックボックスをクリックし、チェック(✓)を入れます。

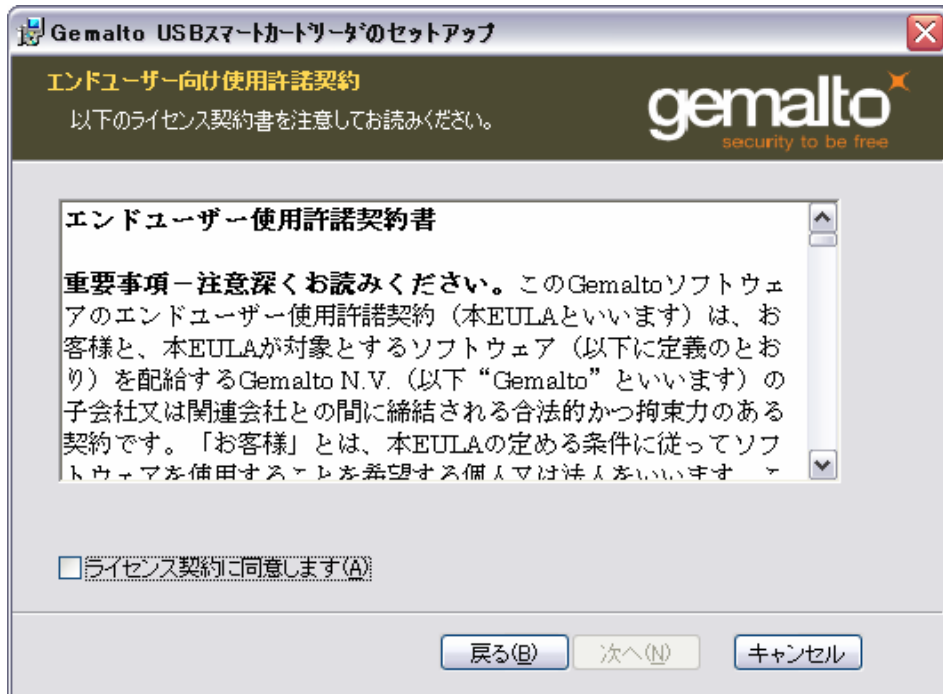


図 5.2 ライセンス契約表示画面

「ライセンス契約に同意します(A)」へチェックを入れることによって、「次へ」のボタンが有効になるので、このボタンをクリックし次の画面に切り替えます。

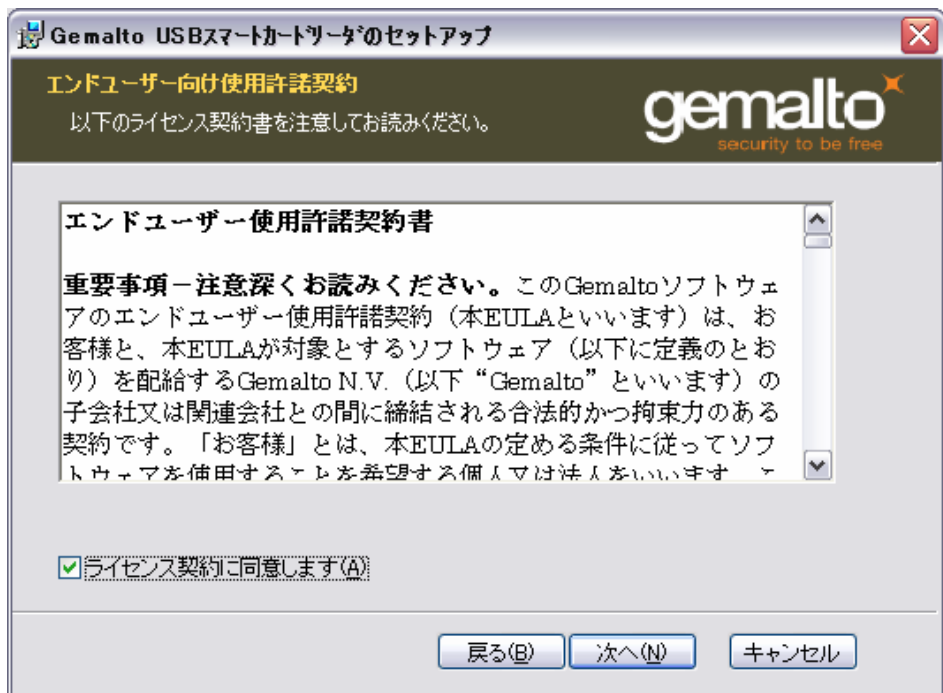


図 5.3 ライセンス同意画面

### 5.3. インストールの実行

インストールの準備が完了したので、このままインストールを行う場合は[インストール]をクリックします。

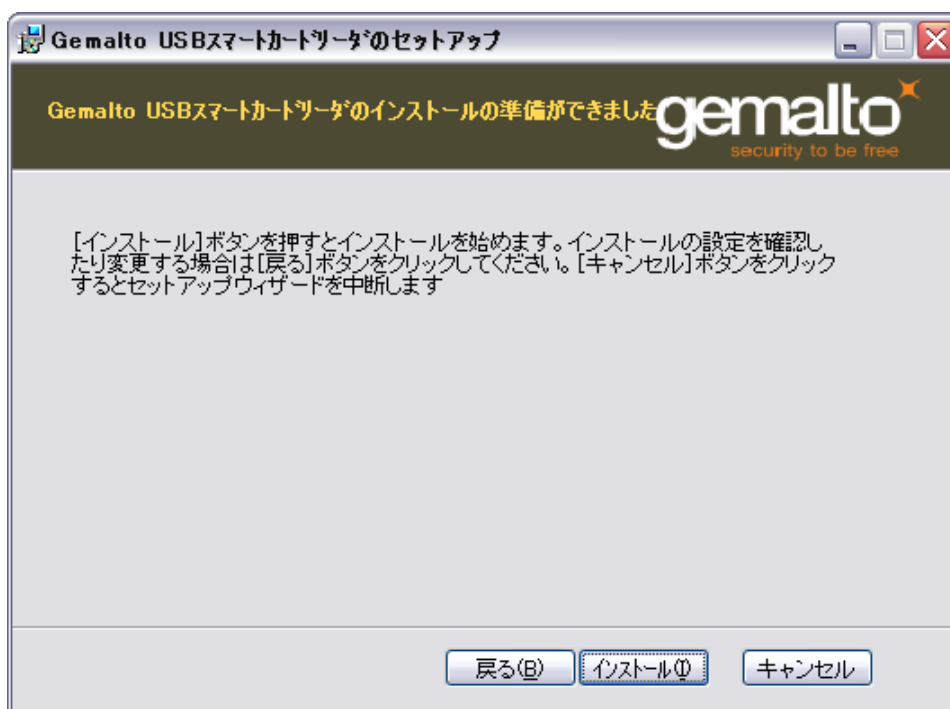


図 5.4 インストール準備完了画面

インストール中の画面に切り替わりますので、完了するまで少しお待ちください。



図 5.5 インストール実行画面

インストールが完了すると以下の画面を表示するので、[完了]をクリックすることによってインストールが全て終了します。



図 5.6 インストール完了画面

## 5.4. USBケーブルの接続

最後に、リーダライタ本体のUSBケーブルをPCのUSBポートへ接続します。詳細は第4項をご参照ください。

リーダライタがPCのシステムに認識され、スマートカード読取装置として登録されます。また、本リーダライタのデバイス名称は「USB Smart Card Reader」となります。

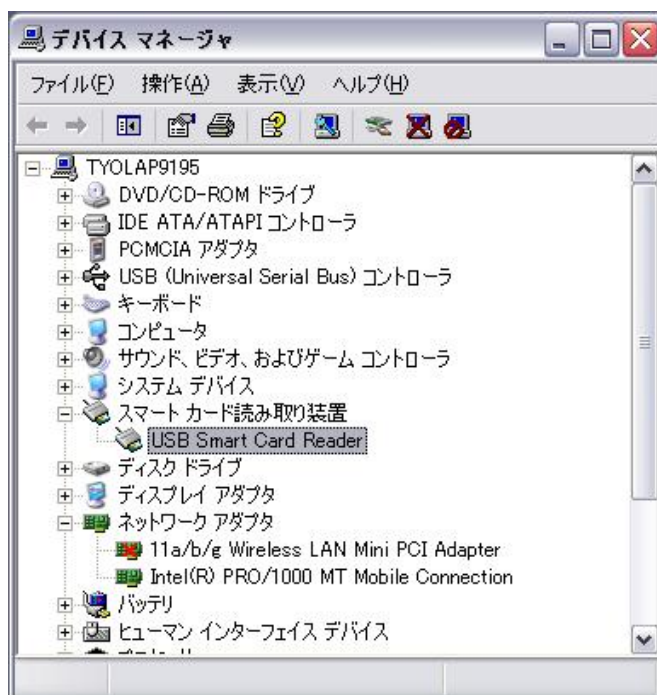


図 5.7 デバイスマネージャ上での表示

## 6. 製品仕様

### 6.1. 仕様一覧

項目	内 容
動作温度	0° C ~ +55° C
保管温度	-20° C ~ +65° C
湿度範囲	5% ~ 93% 結露なし
外観寸法	105 mm x 70 mm x 12 mm (縦 x 横 x 高)
重さ	76 g
ホストインタフェース	USB 2.0 フルスピード(12Mbps)
USBケーブル長	1.5m
電源電圧	USB バスパワー +5 V (+4.4 ~ +5.5 V)
電源電流	100mA 以下
EMC規制	VCCI Class B / CE / FCC Part 15 Class B c-Tick / BSMI
環境・安全性	EN60950 / UL950 / CSA950 RoHS指令対応 / WEEE
対応規格	CCID / EMV 4.0 Level1 / Microsoft WHQL
対応ICカード	ISO7816仕様(T=0/T=1)、インボスカード対応
ICカード供給電圧	ISO7816 Class A/B/C(5V, 3V, 1.8V)
ICカード通信速度	最大500Kbps (TA1=97)
ICカード供給クロック	4MHz固定
ICカード挿抜保証回数	10万回

表6 - 仕様一覧

## 7. トラブルシューティング

### 7.1. 電源に関するトラブル

#### (1) 電源が入らない(LEDが点滅・点灯しない)

- ・USBケーブル接続の際、USBケーブルが正しく接続されているかご確認ください。
- ・USBハブを利用している場合、USBハブからの電流供給が十分でない場合があります。本製品だけが接続されている場合でも 100mA 必要ですので、USBハブの電流供給量をご確認ください。

### 7.2. PCとの接続に関するトラブル

#### (1) USBケーブルは正しくPCに接続されているが、リーダライタがPCから認識されない。

- ドライバが正しくインストールされていない可能性があります。
- ドライバがインストールされているかどうかを、デバイスマネージャから確認してください。(図 5.7 参照)

#### (2) ドライバのインストールが出来ない。

- 管理者モードでログインしているかどうかを確認してください。

### 7.3. カードの読書きに関するトラブル

#### (1) カードが読めない・カードへの書込みができない。

- ① ICカードが正しくセットされていない可能性があります。  
4.3 項「ICカードのセット」に従って、ICカードが正しくセットされているかどうかを確認してください。
- ② リーダライタの規格に対応していないICカードの可能性があります。  
ご使用のICカードが、ISO7816-1/2/3規格に対応していることを確認してください。
- ③ ご利用のソフトウェアまたはアプリケーションに対応していないICカードである可能性があります。  
ご利用になっているソフトウェアまたはアプリケーションの製造元へ確認してください。